

# すずかけの樹

第 12 号

編集発行 天使大学同窓会  
関東支部事務局  
2013.3.31 発行



天使大学  
TENSHI COLLEGE



## ～これからの同窓会活動を考える～

関東支部支部長

椎名 喜美江 (看 24 専 9)

皆様こんにちは。心も体もお元気でお過ごしでしょうか。

関東支部は設立40年になろうとしております。おそらく一番歴史のある支部でしょう。総会や懇親会の出席数も本部に引けを取りません。ここまで築いてこられた諸先輩の皆様のご苦勞に対し、心から敬意と感謝を表したいと思えます。昨年9月の支部長会議では胸を張って報告することができました。お蔭様で本部でも支部活動を強力にバックアップしていただけることになり、会計面でも少し明るい見通しとなりつつあることをお知らせいたします。

最近思いがけない所で同窓生との出会いがありました。お世話になった方が偶然にも天使の先輩でした。職場、地域、家庭それぞれの持ち場で活躍されている天使の姉妹が、関東にも大勢いらっしゃることを改めて実感しております。大都会東京に位置する関東支部としては当然のことです。しかし残念ながら天使大学の知名度は関東周辺では決して高いとは言えません。多くの大学が生き残りをかけて競い合っています。母校を社会にアピールすることも重要なことです。私達一人ひとりの持てる力、「天使の心」が少しでも社会のお役に立てられるように、同窓会が中心となったネットワーク作りができないものかと考えております。「地の塩、世の光」をモットーとする同窓会が、単なる旧交を温める場というだけではもったいないと思えます。十勝支部では一般の方を対象にした「男の料理教室」が好評ということです。今の私達に何ができるかわかりませんが、まず第一歩として今回の総会の講演会は同窓生である村本淳子さんをお願いいたしました。詳細は8頁をご覧ください。また今回の返信葉書には皆様の現在の活動について記入して頂く欄を設けました。勿論プライバシーの保護には十分注意いたします。ご理解ご協力いただける方はぜひお願いいたします。

関東支部の課題はまだまだたくさんあります。会報発送に関する費用削減もその一つです。ネット社会の昨今、紙ベース一辺倒の見直しを行ってもよいのではないかという意見も多く聞かれます。同窓会本部のホームページに関東支部の会報を掲載していただければ気軽に多くの方に活動を知っていただけます。

しかし従来の紙媒体を希望される方の声も大切にしたいと考えております。

維持費の納入率を上げる必要もあります。今後は少しでも気軽に納入していただけるようなシステム作りをしていきたいと考えております。天使を愛する皆様の同窓会がより活発に機能するよう皆様の忌憚のないご意見を頂戴したいと思います。

一人でも多くの方々が総会にご出席いただけるよう役員一同一つになって準備しております。心よりお待ちしております。